



アクティブラーニング ・プログラム開講

～ソーシャルイノベーターへの挑戦～



Instagram



X (旧Twitter)



V2Fウェブサイト

本事業は、**地域の社会課題解決に挑戦する全国の大学生・大学院生・高専生**等を支援する人材育成プログラムです。オンラインで開講する「アクティブ・ラーニング」では、4月から12月まで毎月1回、レギュラー講師による講義・ワークショップと、活躍中の社会起業家をゲストに呼んでの対談を予定しています。受講を通じて、以下について学ぶことを目的としています。

学びの狙い

- ・社会に対して問題意識を持つこと
- ・社会に対する『志』があること
- ・仮説を立てること
- ・実行して検証すること
- ・検証を繰り返していくこと

第10回 **1月27日（火）**

19:00-21:00 (zoom)

申し込みフォーム



- ゲスト講演 **能門亜由子さん**
(重蔵神社 禰宜、
輪島支援協働センター 副代表)
- 「災害と人のつながり」
- レギュラー講師 **三上淳さん**
(神戸大学 客員准教授)
- ソーシャルビジネスのケース分析



ゲスト講師プロフィール

輪島市の中心部に鎮座し、1300年以上の歴史を持つ重蔵神社で禰宜（ねぎ）を務める。16歳から神職に就き、現在は神社の社務すべてを執り行っている。奥能登の中心地である輪島市の「心」ともいえる重蔵神社において、能登半島地震からの復興を目指し、曳山祭やキリコ祭といった伝統的な祭りを守り、祭りを通じた神社と地域との絆を大切にする活動を行っている。2025年に立ち上げた輪島支援協働センターのNPO法人化に向けて準備中。

本事業は、JSTの大学発新産業創出プログラム(START)大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援により、宮城大学、東北大学、新潟大学、京都大学、神戸大学の5大学連携で実施されています。

お問い合わせ先

